

題材の中での扱い

全学年を通して「日本の音楽」に関する題材を設定し、日本人として我が国の音楽文化に誇りをもつことができるようにしています。

低学年

わらべうた

低学年では、聴いたり遊びながら歌ったりする活動を通して、日本のわらべうたに親しみます。
また、わらべうたを授業で扱う際、学習の目当てを設定しやすくなるように、音楽づくりの学習と関連付けるなど、教材の取り上げ方に配慮しています。



1年P.52・53



クラス全員が楽しめるように、遊び方をイラストで示しています。



2年P.50・51

地域のかたとの交流を図るためのヒントも示しています。

中学年

お囃子や民謡

中学年では、日本各地に伝わる郷土の芸能や民謡の中から音楽の特徴が異なるものを比較鑑賞します。楽器の音色や拍の流れなどに注目しながら鑑賞学習を進め、日本の音楽に親しんでいきます。



3年P.46・47

楽器の音色に注目して、各地のお囃子を聴き比べます。



4年P.44・45

「南部牛追い歌」は、拍のない自由なリズムで歌っていました。

歌い方の特徴と拍の流れとの関係から、民謡の特徴に迫る鑑賞を進めます。

高学年

日本の音楽
世界の音楽

高学年では、我が国の伝統音楽の鑑賞に加えて、諸外国に伝わる音楽の比較鑑賞も設定しています。鑑賞学習を進めながら、我が国の文化に誇りをもつとともに、諸外国の文化を尊重する気持ちも育てます。



6年P.41

我が国の文化に誇りを持ち、バランスのとれた国際感覚を育みます。

充実した
参考資料

本文の鑑賞教材と関連させながら、日本各地に伝わるお囃子の音楽や民謡を紹介するほか、古くから伝わる楽器や箏の演奏の仕方を掲載しています。



5年P.46・47



5年P.40・41



3年P.68・69

4年P.68・69



6年P.66・67



5年P.66

我が国の文化を大切にすることを育む

歌いつごう 日本の歌

子どもたちが将来にわたって歌い続けることを願って、童謡や唱歌を数多く取り上げています。

共通教材
「こころのうた」

日本語の美しさを味わいながら歌えるように、縦書き歌詞に加えて楽譜にも全歌詞を掲載しています。また、紙面右上には、それぞれの曲に関連するコラムを子どもたちに分かりやすい内容で掲載しています。

こころの
うた

このロゴには、「太陽のように、歌で子どもたちの心を温かく照らしていきたい。」という思いがこめられています。

歌いつごう
日本の歌

子どもたちの発達段階に応じて、全学年に「歌いつごう 日本の歌」のコーナーを設けました。季節ごとの行事などで歌える歌、動物や自然に優しいまなざしを向ける心を育てられる歌、日本語の美しさにふられる歌などを取り上げています。

大切な
日本の歌を
次の世代へ



6年 P.18・19



6年 P.10・11

歌詞の
イメージを
膨らませる
写真



3年 P.54・55

鑑賞との
関連



6年 P.40・41

4年 P.50・51

▼ 各学年で取り上げられている歌

- | | | | | | |
|----|--|----|---|----|--|
| 1年 | <ul style="list-style-type: none"> たなばたさま おしょうがつ うれしい ひなまつり | 2年 | <ul style="list-style-type: none"> 夕日 とんぼの めがね シャボン玉 | 3年 | <ul style="list-style-type: none"> どこかで春が ゆりかごの歌 七つの子 |
| 4年 | <ul style="list-style-type: none"> みかんの花さくおか せいくらべ みどりのそよ風 | 5年 | <ul style="list-style-type: none"> 海 ちいさい秋みつけた | 6年 | <ul style="list-style-type: none"> 夏は来ぬ 浜千鳥 |